

「ウェブサイト等における情報提供に関するワーキンググループ」 の設置について

令和 6 年 7 月 10 日

1. 趣旨

公共交通機関のウェブサイトにおけるアクセシビリティの配慮については、令和元年度の「移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準等検討会」において検討し、同年 10 月、移動等円滑化整備ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）において、「障害者等が円滑にウェブサイト等を利用し必要な情報を得られるようにするために、JIS X 8341-3:2016 に基づき、ウェブアクセシビリティを確保する」ことを標準的な整備内容としたところである。

このような中、令和 6 年 3 月に開催した「第 11 回移動等円滑化評価会議」においてとりまとめた「当事者目線に立ったバリアフリー環境の課題等に関する最終とりまとめ」を踏まえ、速やかに取り組む課題の 1 つであるウェブサイト等における情報提供について現行ガイドラインの内容充実化を目的として、「公共交通機関のバリアフリー基準等に関する検討会」の下に「ウェブサイト等における情報提供に関するワーキンググループ（以下「WG」という。）」を設置する。

2. WGについて

（1）検討内容

現行のガイドラインでは、ウェブアクセシビリティ確保のための具体的手段に関する記載がなく、また、JIS X 8341-3:2016 に基づいてウェブアクセシビリティを確保したとしても、障害当事者が使いやすいものであるとは限らないことから、公共交通事業者のウェブサイトにおける情報提供のあり方について、次のことについて検討を行う。

- ・達成基準をウェブサイトで実現するための具体的手段
- ・ユーザビリティ向上のためにウェブサイトで積極的に情報提供すべき内容及び手段等

（2）検討スケジュール

- ・第 1 回WG：令和 6 年 8 月 20 日（火）
- ・第 2 回WG：令和 6 年 12 月頃
- ・第 3 回WG以降：時期未定 ※全 4 回程度開催予定

3. 構成員等

WGは、学識経験者、障害当事者であってウェブアクセシビリティに精通されている方、公共交通事業者、行政機関の実務者により構成する。WGの構成員は、別添のとおり。

事務局：国土交通省総合政策局バリアフリー政策課、社会システム株式会社

(別添)

ウェブサイト等における情報提供に関するワーキンググループ
構成員名簿

(敬称略・順不同)

秋山 哲男	中央大学 研究開発機構 機構教授
渡辺 哲也	新潟大学 工学部 教授
関 喜一	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 上級主任研究員
硯川 潤	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部長
福田 健太郎	日本アイ・ビー・エム株式会社 研究開発 標準&製品コンプライアンス 部長
伊敷 政英	Cocktailz 代表
澤田 大輔	公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 次長
大久保 忠教	東日本旅客鉄道株式会社 サービス品質改革部 ユニットリーダー
堀 敏賢	東京地下鉄株式会社 広報部 社会・地域コミュニケーション課 課長
芦田 隆則	成田国際空港株式会社 管理部門 広報部 マネージャー
瀬井 威公	国土交通省 総合政策局 バリアフリー政策課 課長

オブザーバー：国土交通省関係部局